

<学校名>草加市立高砂小学校

<所在地>草加市中央1丁目2-5

<電話>048-924-3425

<本事例の特徴>

本校の3、4年生の外国語活動の授業においては、担任とALTが担当し、楽しく授業を行っている。5、6年生の外国語の授業においては、専科とALTが担当し、中学生に向けて語学力をつけている。授業の始めに、毎回、スモールトークを行っている。スモールステップを心がけ、ペアを変えて誰とでも話せる機会を作り、児童同士教え合っている姿を見た時は大いに褒めるように心がけてきた。専科の授業のため、時々、担任が授業に参加してくれたときは、「こんなに話せるのですか。」とコメントをくれ、児童の励みになっている。

次の取組は、5年生のある日のスモールトークのひとつコマです。

<具体的な取組や成果>

○1つのテーマで2文→3文→4文と3回くらい、スモールステップで進めてきた。

「やってみたら簡単だった！」という児童の振り返りの感想を見ることができた。

○担任と密に連絡を取り合う。ポジティブなこともネガティブなことも相談し、前向きに考える。



班ごとにALT、専科教員がまわり、時には加わって会話をしたり、ペアの会話を聞いたり、褒めて、頑張っている態度を認めていく。

特に友達同士で教え合っている、助け合っている姿を見た時は、大きく称賛する。

←みんなの前で発表する様子



ペアを変えながら、part 1、part 2、part 3をタイマーで測り、進めていく。終わった後、どんなことをたずねたか、聞かれたか、言いたかったけど、わからなかった表現があるかを確認する。みんなの前で発表するボランティアを楽しみにする子もいる。次のスモールトークのテーマは何ですかと聞いてくる児童が増えた。